

アゼナ科 アゼナ属

# タケトアゼナ (たけと畔菜)

*Lindernia dubia* (L.) Pennell *subsp. dubia*

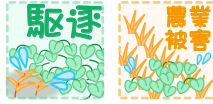
## 自生環境

水田、湿地、河川敷 など

## 原産地

北アメリカ

## 予想される被害



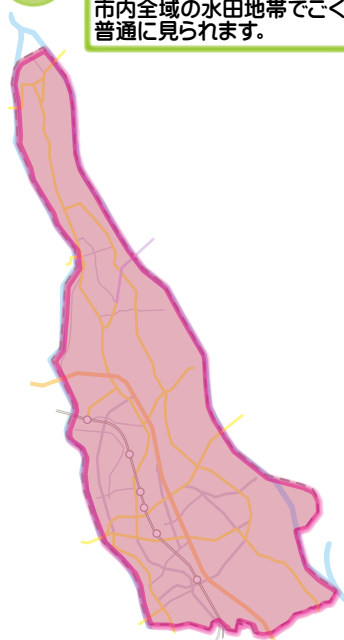
水田で使われる除草剤に耐性を身につけています。その結果、同じような場所に生える在来種のアゼナが減少し、代わりにタケトアゼナやアメリカアゼナに置き換わりつつあります。

## 特徴

- ☆ 在来種のアゼナとともに、水田の周りにごく普通に見られる 1 年草です。分類上はアメリカアゼナの 1 タイプとされており、アメリカアゼナ R タイプとも書きます。ただ現在では、最初に仮称されたタケトアゼナという名前が広く使われています。「タケト」の名前の由来は不明です。
- ☆ アメリカアゼナは葉の根もとが徐々に狭まるようなかたち（くさび形）なのに対し、タケトアゼナはその部分が丸っこい形をしています。また、タケトアゼナの花には濃い青紫色の模様が見られる傾向があります。
- ☆ アメリカアゼナやタケトアゼナは、水田で使われる除草剤への耐性を身につけているものが多いと言われています。そのこともあってか、最近では在来種のアゼナを圧倒する勢いで増えています。

## 市内の分布状況

市内全域の水田地帯でごく普通に見られます。



## CタイプとRタイプ

タケトアゼナは、アメリカアゼナ R タイプと表記することもあります。これは、タケトアゼナはアメリカアゼナと同じ種類だとする見解があるためです。その場合、典型的なアメリカアゼナは、アメリカアゼナ C タイプと書きます。それぞれ Rotundate (円形)、Connatus (くさび形) の頭文字です。これは両者の区別点となっている、葉の基部（茎と接続する部分）の特徴をラテン語で表したものです。



花に濃い青紫色の模様がある

### Rタイプ

タケトアゼナは「アメリカアゼナの R タイプ」とも呼ぶ



果実の中に細かいタネがびっしり詰まっている

### Rotundate

葉の根もととは丸っこい



花は薄紫色。模様はない

Connatus  
葉の根もととは細くとがる

### 亜種

アメリカアゼナ

### Cタイプ



わぴちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介!

<https://www.youtube.com/channel/UCJvrXBjegnWATWd-UZsNzCA>

